

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点教育目標】

『学習したことをもとに考え、自ら実行できる子どもの育成』

〔笑顔・信頼〕〔学び合い・高め合い〕〔習慣・継続〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

令和6年度を終えて

南が丘小学校長 安田 善紀

3月21日は、本校の第67回卒業証書授与式でした。春を感じさせる穏やかな暖かさの中、6名の卒業生が、中学校生活の新たな目標をしっかりと胸に、晴れやかな笑顔で立派に学舎を巣立っていきました。式辞の中で、北海道日本ハムファイターズ新庄監督の名言を引用し、明確な将来像のビジョンとそれを達成するための努力の継続の重要性を話しました。卒業生や在校生が真剣に聞いてくれたことがうれしかったです。当日は、お忙しい中ご臨席を賜りましたご来賓・保護者の皆様方、誠にありがとうございました。また、心温まる祝福のお言葉をお寄せいただきました皆様方に、職員一同厚くお礼を申し上げます。

さて、本日で全学年の学習がすべて終わりました。さまざまな行事を含め、ほとんどの教育活動を計画通り進めることができました。子どもたちもこの一年、学習や運動で、そして行事の中で、たくさんの頑張りの姿を見せてくれました。時にはトラブルなどもあったでしょうが、上級生は上級生らしく、下の学年の子は上の学年の子をお手本にして、お互いに仲よく過ごせた学校生活だったと思います。

この一年間、「豊かな心の育成」を重点とし、「挨拶・返事・感謝」を当たり前に行うこと、「他者を思いやる気持ち」と「あきらめずにやりきる」ことを大切にしてきました。結果、本校の子どもたちが明るく元気に生活できたのも、陰に日向に学校を支えてきて下さった保護者の皆様や地域の皆様方の温かいご支援・ご協力のお陰です。いつも子どもたちにやさしい声をかけて励ましていただき本当にありがとうございました。

新年度も、「南が丘小学校の教育」の更なる発展と充実のために全職員が新たな心で取り組んで参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

保護者並びに地域の皆様方のご支援・ご協力に重ねて心より感謝を申し上げ、全校児童の令和6年度教育課程修了のご報告とさせていただきます

第67回卒業式

6名の卒業生が学び舎を巣立ちました。ご来賓、保護者の皆様、在校生、教職員が見守る中、校長から卒業証書を受け取り、立派に中学校への抱負を述べました。

在校生は、思いを込めた呼びかけや歌を送り、式場は温かい雰囲気と感動に包まれました。

卒業生のみなさんには、小学校6年間で学んだことを糧にして、これからの中学校生活でもがんばってほしいと思います。



緊張の卒業式を終え、晴れやかな表情で写真に収まる6年生たち。

6年生と作る最後の楽しい思い出

3月7日（金）、全校で「6年生を送る会」を開催しました。学年ごとの出し物や、全校ゲームで楽しいひとときを過ごしました。6年生は最後に息の合ったダンスを披露し、在校生からたくさんの拍手が送られました。



5年生が作ったモザイク・クイズはとても盛り上がりました。5年生がプログラミングで作成したそうです。

手が送られました。

今回の送る会の準備や運営は、4・5年生が中心となって行い、素敵な会を作ることができました。次年度から高学年となる4・5年生のみなさんの活躍が頼もしく見えました。



フレンズ班（縦割り班）ごと
に作った色紙を送りました。
6年生のみなさんはとても嬉し
そうな表情でした。

お世話になりました 転出職員の紹介

- 教諭 大村 壮太（本校勤務2年 静岡県袋井市立浅羽南小学校へ）
- 教諭 庄山 有希（本校勤務7年 厚沢部町立厚沢部小学校へ）
- 助教諭 川瀬 浩子（本校勤務1年 江差町立江差北中学校へ）
- 養護教諭 十河 久美子（本校勤務6年 退職）
- 事務職員 伊藤 孝祥（本校勤務7年 乙部町立乙部中学校へ）
- 支援員 深瀬 優輔（本校勤務1年 江差町立江差北中学校へ）
- スクールサポートスタッフ 高橋 勝則（本校勤務4年6か月 退職）

4月からそれぞれの新しい道でご活躍されることをご祈念いたします